



五中だより

令和 8 年 7 月 1 日
小平市立小平第五中学校
校長 相澤 史彦
小平市小川町 1 - 7 9 8

W杯での一コマ

校長 相澤 史彦

6月11日より北中米を会場としてFIFAサッカーワールドカップが開催され、連日熱戦が繰り広げられています。4年に1回の大会、アジア代表の我が国日本は決勝トーナメントに進出し、私も胸を高鳴らせながら勝負の行方を見守ってきました。

今回の大会で世界から大きな称賛を受けているのは、選手の健闘に加え、日本人サポーターの行動です。試合終了後、観客席で出たゴミを皆で拾い集めている行動についてです。観客席に残されたペットボトルや紙コップなどを青いゴミ袋3000枚に集め、来た時よりきれいにしている姿に、現地のスタッフは「これほどきれいなエリアを見たことがない」と驚いているそうです。これは今大会から始まったことではなく、日本がW杯に出場する前から自然に続けられてきた文化です。選手の控室でも、ロッカーの清掃やユニフォームをたたんで返すといった姿が見られます。袋には「応援に使う際の注意」「周囲への配慮」「現地ルールに従った処分」などが日本語で明記され、応援にも清掃にも使えるアイテムであることが説明されています。そのマナーや公德心に、同じ日本人として嬉しく、誇りを感じます。

こうした行動の背景には、日常の中で身に付けてきた習慣があります。そこで、もし五中の生徒が国際試合を観戦したらどうなるのだろう、と考えてみました。生徒はきっと全力で応援し、整然と移動するだろう、そして試合後には当たり前のようにゴミを拾い、自席を整えて帰るだろうな、と容易に想像できました。

学校生活では、毎日授業が終わると清掃活動を行い、自分たちが使った場所をきれいに整えて翌日に備えています。こうした習慣がなければ、W杯のスタジアムで積極的にゴミを拾おうという感覚にはならないかもしれません。また、美化委員会を中心とした校内の美化活動、校外学習でのマナーの徹底、宿泊行事では点検をしながら「来たときよりきれいに」を意識した行動をするなど、日々の生活の中で自然と美化の心が育まれています。

学校で当たり前のように行っていることが、他者への思いやりとなり、世界から賞賛される文化につながっています。清掃活動だけでなく、9教科の授業をはじめ、道徳や総合、特別活動、挨拶、時間を守ること、部活動、学校行事、そして友達や先生との何気ない会話……。そのすべてに意味があり、将来社会で生きていくための大切な力となります。

五中で過ごす3年間で、10年後、20年後に社会人として歩む生徒の皆さんの支えとなり、力となってほしいと願っています。

○児童会・生徒会サミット

6月13日（土）は学校公開のご参観、ありがとうございました。同日の午後は小平第一中学校にて「児童会・生徒会サミット」が開催されました。

サミットでは、五中校区のまちづくり宣言「コゲラもみんなも笑顔であいさつ、仲良しなまち五中校区」を受けて取り組んできたことや、今後の実践について話し合いました。

五中の代表生徒として参加した生徒会長の3年5組 枝並 徳聡 さん、副会長の3年5組 長田 脩 慎 さん、2年1組 村上 菜津希 さんは、学区の小学校の代表児童と話しながら上手に話をまとめ、分かりやすく発表していました。また枝並さんは全体の司会も務め、話の流れを考えながら進行を行いました。多くの大人が見守る中、堂々と話し合いを進める姿が大変立派でした。

○8組多摩特研球技大会

6月19日（金）に8組の生徒が、「多摩特研球技大会」に参加しました。この大会は多摩地区の特別支援学級が集まって開催するバスケットボール大会です。当日は朝から立川市泉体育館に行き、バスケットボールをしました。

試合中はあきらめずに最後までボールを追う姿が印象的で、2チームが、優勝、準優勝の賞状をそれぞれもらうことができました。試合中は自校だけでなく他校の応援もしていて、素敵でした。



○3学年進路説明会

6月25日（金）に第1回進路説明会を行いました。今年度は3学年については生徒も参加し、今後の進路選択について話を聞きました。

進路決定は生徒本人が「ここへ行きたい」という思いをもつことが大切です。そのためには生徒が候補となる進路先を調べたり、実際に行ってみたりして知ることが必要だと考えています。ご家庭でもそうした取り組みへの後押しをお願いいたします。



○お子様のスマートフォン等の使い方について

本校では「よりよい使い方、より効果的な使い方」を念頭に、学習者用端末の活用について年間を通じて指導しています。しかしながら例年、インターネットやSNSでのトラブルが絶えません。

ご家庭でも以下を参考に、スマートフォンやタブレットの「よりよい使い方」について、お子さんとよく話し合ってください。

- ・ご家庭のスマートフォンやタブレット等について、「所有者は本人ではなく保護者である」ことを伝え、使用ルールやマナーについて今一度ご指導いただくとありがたいです。
- ・自分自身や他の人の情報は、断片的な情報でも個人を特定されます。他人を勝手に撮影しない、他人の写真や情報を勝手にアップしないことが一番の防衛策です。
- ・SNSでグループを作った際、参加者やそれ以外の人の悪口を書きこむこと、やりとりを他の人に知らせること、グループから突然外すことなどはトラブルの原因になります。
- ・トラブルに発展した場合、ケースによっては警察が介入する場合があります。関係する人がトラブルに巻き込まれていることなどを知ったらすぐに大人に知らせることが大切です。

○教員の育児休業について

年度当初にお知らせしたとおり、2学年理科担当の西野良英教諭が7月1日（水）から10月31日（土）まで育児休業のため不在となります。この期間は臨時的任用教員として4月から勤務している野本洋祐教諭が理科を担当いたします。ご了承のほどよろしくお願いいたします。